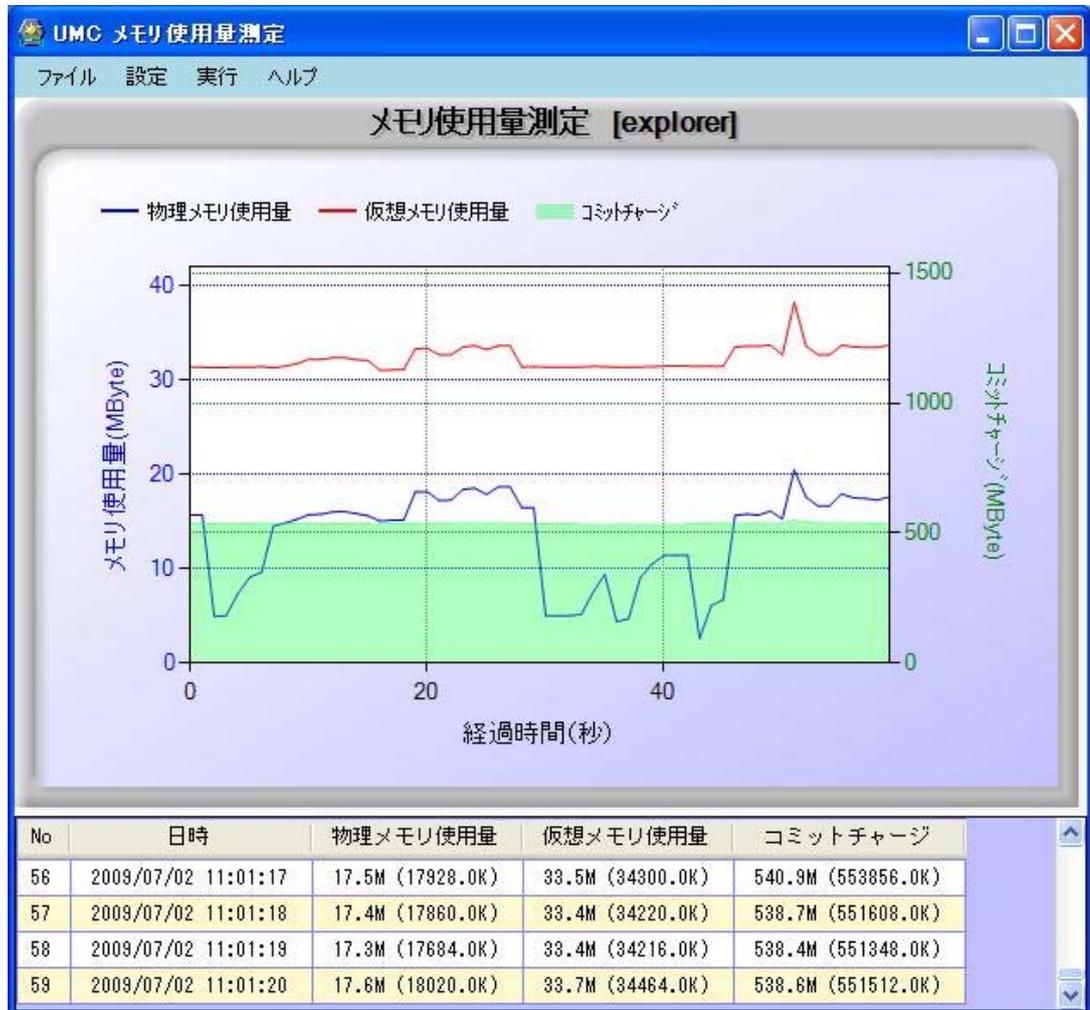


1. はじめに

UMC (Used Memory Checker) は指定したアプリケーション (プロセス) が使用しているメモリサイズを測定し、グラフに表示するアプリケーションです。



2. 準備

メモリ使用量を測定する対象のアプリケーションを起動しておきます。

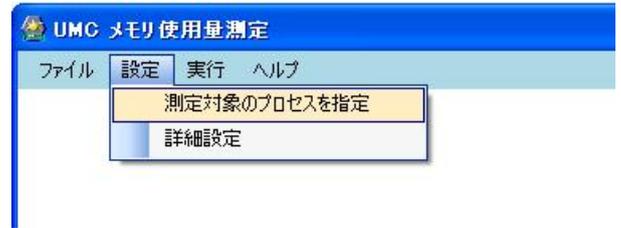
3. 起動

デスクトップ上のアイコン【UMC\_メモリ使用量の測定】ショートカットをダブルクリック、またはスタートメニューの  
 → すべてのプログラム → KSC → UMC(UsedMemoryChecker)  
 から起動してください。

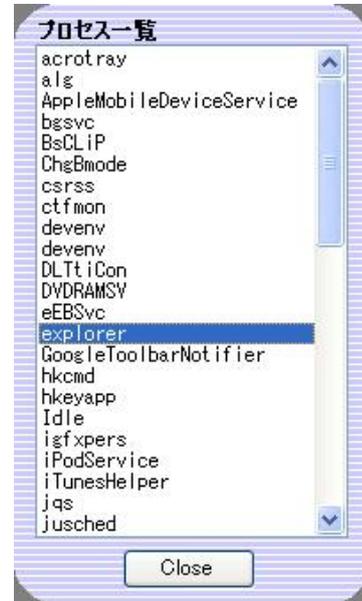
#### 4. 測定の実行

##### ①プロセスの選択

メニューから  
[設定] → [測定対象のプロセスを指定]  
をクリックします。

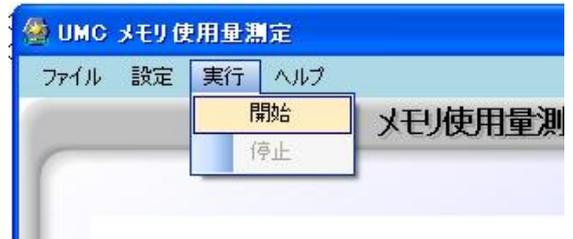


プロセス一覧ウインドウから、測定したい  
プロセスを選択して『Close』ボタンを  
クリックします。

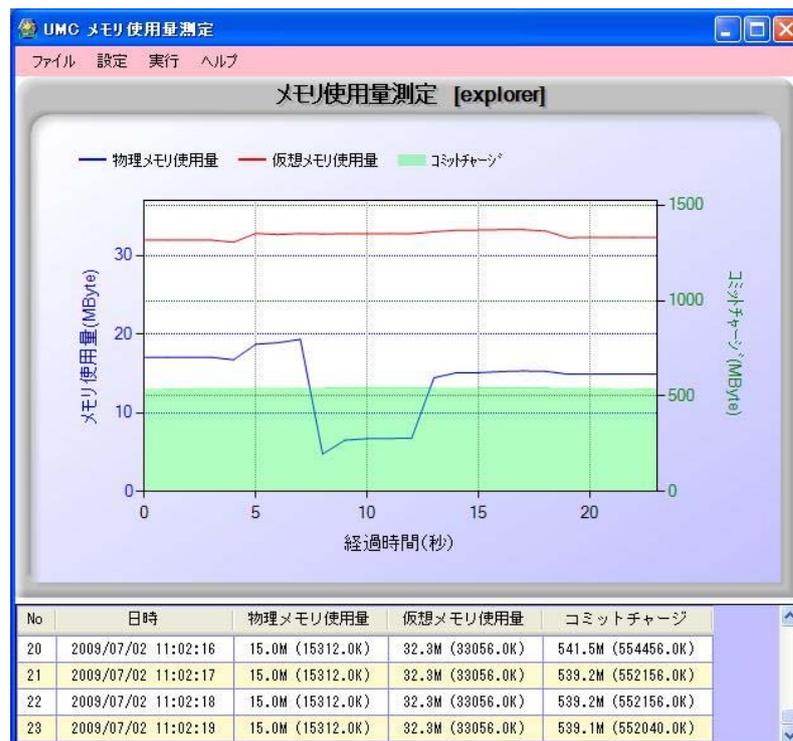


##### ②測定の開始

メニューから  
[実行] → [開始]  
をクリックすると、測定を開始します。

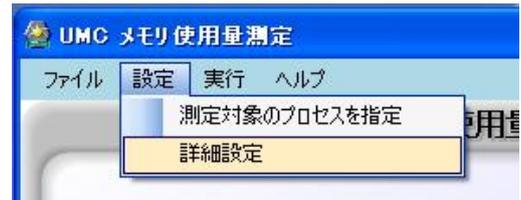


初期設定では、  
測定間隔：1秒  
測定期間：60秒  
となっています。

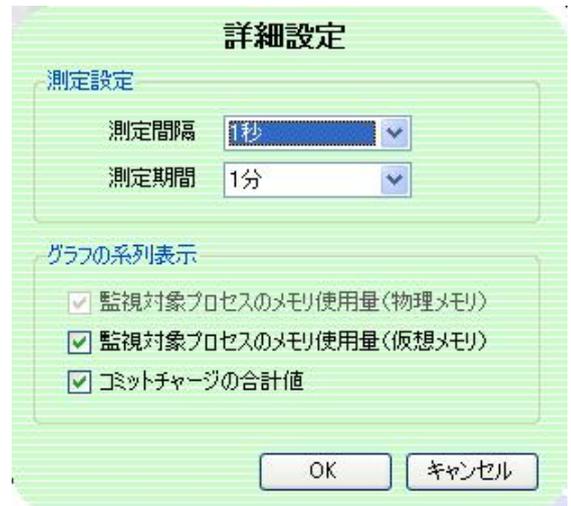


## 5. 設定の変更（試用版では変更できません）

メニューから  
[設定] → [詳細設定]  
をクリックすると、詳細設定ウインドウが  
表示されます。



- 測定設定
- 測定間隔 . . . 測定のインターバルを指定します。  
設定範囲 . . . 1秒・10秒・30秒・1分・3分・5分・10分・30分・1時間
- 測定期間 . . . 測定する期間を指定します。指定期間経過時に自動的に測定を終了します。  
設定範囲 . . . 1分・10分・30分・1時間・5時間・24時間・3日間・7日間・14日間・28日間・40日間・100日間・200日間・365日間



- グラフの系列表示  
それぞれのチェックを **OFF** にすることで、作成されるグラフに表示されないようにすることができます。

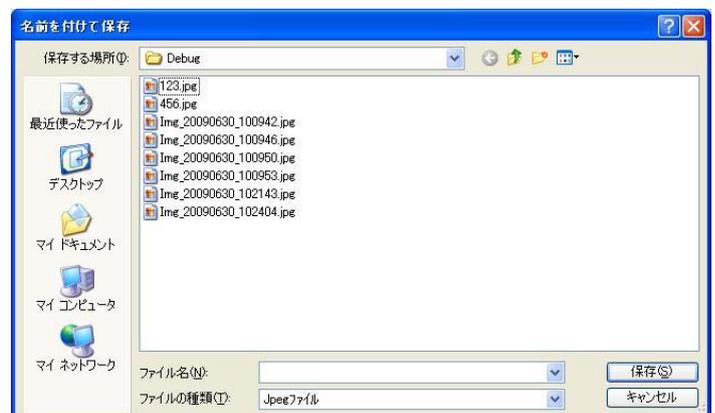
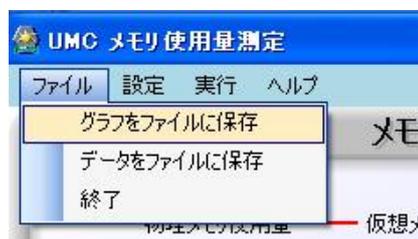
## 6. ファイルに保存

取得した情報（グラフ・各データ）は、それぞれの形式でファイルに保存できます。

### グラフ画像を保存

グラフを右クリックして『名前を付けてグラフの画像を保存』、またはメニューの『ファイル』→『グラフをファイルに保存』をクリックすると、ダイアログが表示されるので、ファイル名と保存先を指定して保存します。

グラフ画像は、JPG・BMP・PNGのいずれかの形式を指定して保存します。



## データを保存

測定データを右クリックして『名前を付けてデータを保存』、またはメニューの『ファイル』→『データをファイルに保存』をクリックすると、ダイアログが表示されるので、ファイル名と保存先を指定して保存します。

データは、テキスト形式とCSV形式のどちらかを指定して保存します。

- テキスト形式 . . . . . スペース区切り
- CSV形式 . . . . . カンマ区切り

日時	物理メモリ使用量	仮想メモリ
2009/07/02 11:16:00	5.7M (5868.0K)	31.9M (326
2009/07/02 11:16:01	5.9M (5994.0K)	31.9M (326
2009/07/02 11:16:02	5.9M (5994.0K)	31.9M (326
2009/07/02 11:16:03	5.9M (5994.0K)	31.9M (326

名前を付けてデータを保存

